

# 平成 30 年度 第 3 学年（71st）修学旅行レポート⑤

5月8日（火） 修学旅行2日目の様子

（担当…文化係 3A K.O / 3B M.S / 3A K.S）

今日は長崎大学附属中学校の皆さんと交流をしました。附属札幌中学校と長崎附属中で、それぞれ交流をし、そのあとは平和な世界にするために何ができるのか、というテーマで話し合いをし、昨日に引き続き、戦争についてより深く考えることができました。交流を続けていくなかで仲が深まり、最後の別れがすごく名残惜しかったです。

長崎附中の皆さんは、返事が大きかったり行動がすばやかだったりで、私たちも見習ってみたいです。



1日目に引き続き、再び天気にも恵まれなかった2日目の午後。僕たちは戦争の恐ろしさ、平和の大切さが伝わってくる、「浦上地区」を散策しました。

最初に行ったのは原爆中心地です。続いて浦上天主堂へ行き、如己堂を見て、平和セレモニーを行うために、平和公園へと向かいました。浦上天主堂では、隣の川に落ちた約 50 t もの鐘から、原爆の力の恐ろしさを直に感じました。原爆中心地や如己堂では、戦争について伝えようとしている人がいるということ、私たちが伝えなければならないのだということを感じました。そして、平和セレモニー。そこまでの散策で感じたことを改めて「平和宣言」として形にしました。

また、今日も食事はとても楽しいものになりました。朝と夕はホテル「矢太樓」で、昼は「龍屋本舗」で食べました。長崎名物の皿うどんや五島うどんを味わいながら、みんなで楽しく食べました。



あいにくの天気だったこともあり、長崎の夜景を見ることはできませんでしたが、かわりに、班や係で話し合いを行いました。

班会議では、明日への期待をふくらませながら、自主研修のルートを確認しました。係会議では、ここまで2日間の活動をふまえた反省、そしてこれからの2日間の見通しをもち、改めて気持ちをつくり直しました。

修学旅行も残すところ半分となりましたが、その2日間を充実したものにしていきます。

